

⑨マジックで癒やしを

私は信州松代(長野県)で生まれ育ちました。松代といえば、NHK大河ドラマ放映などで脚光を浴びた真田十萬石の城下町。今でも数々の史跡が残されており、当時の面影とともに、老若男女を問わず多くの人々が文化活動に動んでいます。

歴史・文化に満ちた松代ですが、近年は進展する高齢化の波によって、独居高齢者問題が大きな課題となってきました。

地域と共生

日本鉄道OB会

私は平成20年にJR東日本を退職し、鉄道OB会に入会。その後、地元の役員、民生委員など務めています。

民生委員にはさまざまな支援活動が求められます。その一つとして毎年数回、独居高齢者を対象とした食事を開催し、「楽しみの場」の提供に努めています。

スタートしましたが、さらなる技術力アップを目指して先生に師事するまでになっていきます。おかげさまで腕の方はかなり上達しました。

マジックを披露する



イベントなどでマジックを披露する田中さん

と、手をたいて喜んでくれる方、身を乗り出して不思議そうな表情を浮かべる方などさまざま。そのような時

に「やりがい」を感じています。

(東日本鉄道OB会 長野地方本部長野南支部・田中甲一、71)

⑩ボランティア活動

私はJR西日本を退職後、友人に誘われて特定非営利活動法人「ひろしま人と樹の会」に入会しました。

会の目的は「森を育てる、人を育てる、ボランティア精神を育てる」。毎月発行される会員誌を見て、自分に合ったボランティア活動に申し込んでいます。

作業の内容は公園樹木の保全・草刈り、山林・竹林の間伐整備などです。

地域と共生

日本鉄道OB会

現地では一つの目的を持った人たちが各地から集まり、リーダーの指示のもとで作業を行います。作業を通じて地域密着、達成感、そして仲間たちとの絆

のある私は、チェーンソーの作業が多く、当日はチェーンソーと弁当を自動車に積み込んで現地向かいます。雨の際には、山林・山

道が破壊されました。今でも通行止めが続く場所があり、手の付けられない状態になっています。山林道での草刈り・倒木を整理しながら早期の完全復旧を



山林保全活動などに取り組む黒田さん(右から2人目)

願っています。

JR山陽線海田市駅構内にある緋寒桜(ヒカンザクラ)。毎年2月の満開に向けて枝の手入れにも取り組んでいます。

(西日本鉄道OB会 広島地方本部広島東支部・黒田長生、80)